

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕事の内容	健康のつどいの開催			
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係 課長名 志村明子

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施策番号	2 - 1	-
【施策名】 保健・医療の充実	総合計画書 (ページ)	47	

予算名	款 4 衛生費	項 1 保健衛生費	目 1 保健衛生総務費	事業 2 保健事業費
-----	---------	-----------	-------------	------------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市民	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 85,543人(平成30年11月1日現在の人口)
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 健康の保持増進、健康意識の高揚	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 来場者
	③ そのために何をしましたか。 東大和市健康づくり推進会議と共催で「健康のつどい」を開催し、健康に関する知識の普及に関する事業、心身の健康に関する相談の事業等を実施した。 当日は、関係団体からの職員の協力をうけ運営した。	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 平成30年11月11日開催(年1回) 関係団体からの協力人数

		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標
2 指標の推移	対象指標	①の数値	人	85,973	85,876	85,543	
	成果指標	②の数値	人	809	753	828	
	目 標	②の目標値		648	809	753	
		目標値設定の考え方	前年度来場者数の維持				
活動指標	③の数値	人	30	27	28		

3 経費	事業費(実績)		円	351,024	331,893	313,050	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	176,024	166,893	157,050	
		特定財源	円	175,000	165,000	156,000	
		(うち受益者負担)	円				
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3	
		所要人数(再任用)	人				
職員人件費(再任用以外)		円	2,480,100	2,475,900	2,473,200		
職員人件費(再任用)		円					
事業費+人件費		円	2,831,124	2,807,793	2,786,250		

この仕事における市の裁量	市の裁量は大きい
--------------	----------

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 平成2年に、保健事業の普及啓発を図り、もって市民の健康の保持増進、健康意識の高揚に寄与することを目的として開始した。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 福祉祭と同開催日で実施しており、年1回の恒例イベントとして市民に定着していると思われる。来場者数も毎年800~900人前後となっている。

仕 事 の 内 容	健康のつどいの開催					
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係	課長名	志村明子

5 市民等 の 意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	大変有意義でした。毎年この企画を楽しみにしています。今日の体験とても良かったです。				

6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）				
	取り組んだ	取組手法	①東大和市健康づくり推進会議と共催で実施した。		
			【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点 会議内容の積極的な共有が必要					

7 課 題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題(2)」の内容 実行委員用のハッピーに市観光キャラクターのイラスト等をプリントし、イベントを盛り上げた。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。 市民に健康増進・健康寿命の延伸等に興味を抱く企画が必要。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題				

8 今 後 の 方 向 性	(1)仕事の方向性（「7 課題(3)」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など） 会場である保健センター内にこだわらず、会場の外における「健康のつどい」の実施など健康づくりに無関心な市民に対するアピールについて検討。				
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 他会場や施設利用においては、他機関との調整が必要。				
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。				
成果	成果を向上させる。			経費	仕事の経費は削減する。